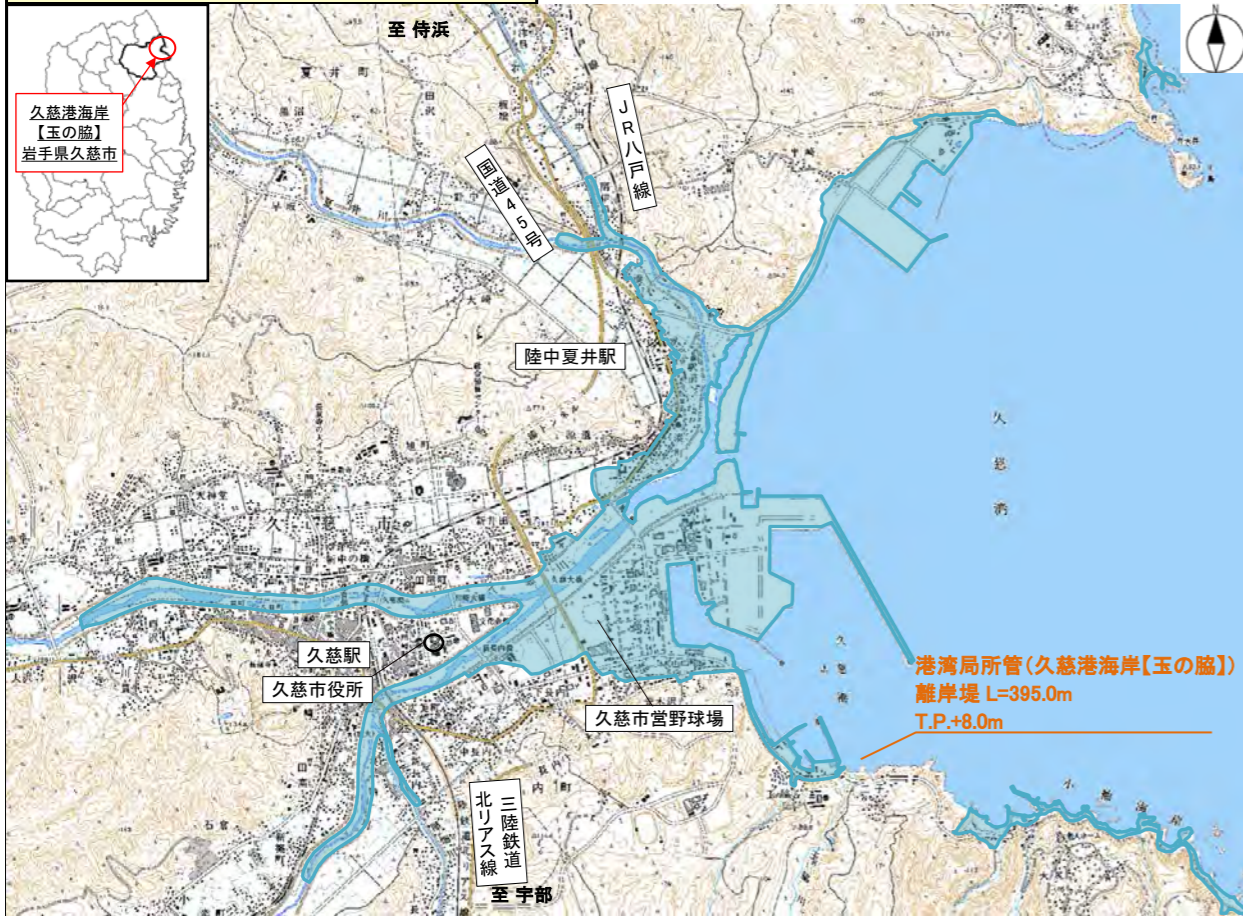


【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



被災前状況 H22.3.24 撮影

被災後状況 H23.3.28 撮影

【被害状況】

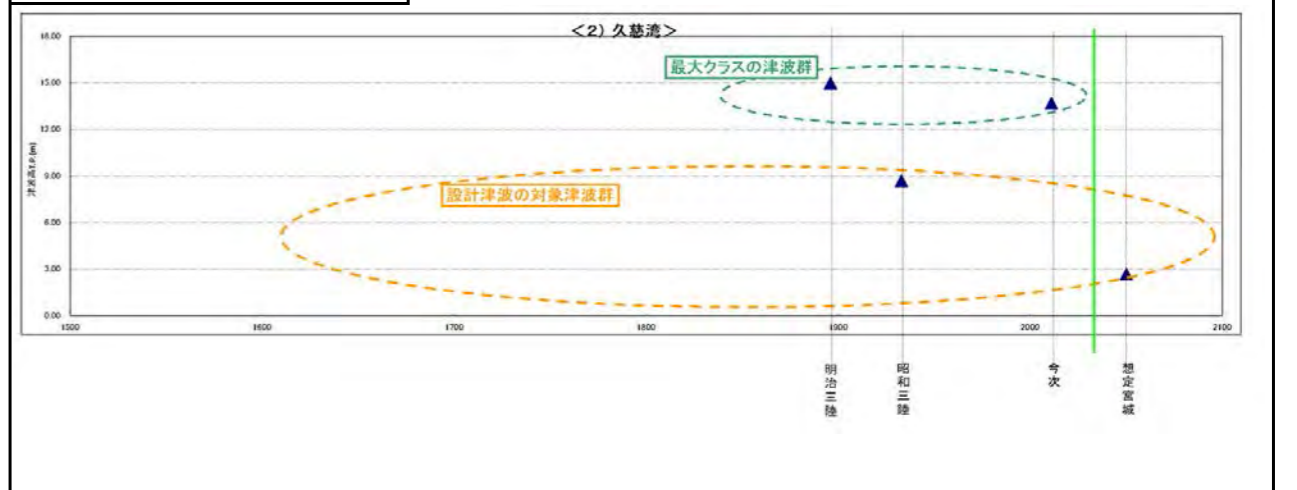
被害状況の区分	市町村名 (地区名)	主な津波防災施設等の整備状況		被害状況(概報)	
		設計基準	整備状況	主な津波防災施設	市街地、住宅地等
臨海部の集落を中心に被災し、市街地は概ね残存している地域	久慈市 (久慈港海岸)	計画津波高 T.P.+7.30m	既存施設高 T.P.+7.30m ・久慈港湾口防波堤 北堤0.4km 南堤0.4km ・防潮堤(胸壁) 2.8km ・陸間 12基	・湾口防波堤 本体異常なし、消波工沈下あり ・陸間 全壊(1基)、半壊(5基)	・防潮堤を越流した津波により、久慈港周辺の人家、工場等が浸水被害を受けたが、建物の浸水はほとんどが1階部分のみ(防潮堤付近の地盤から約2.0m)であり、被害の程度は比較的小さい(約210ha)。 ・中心市街地は国道45号の西側に位置しており、津波は国道45号を越流しなかったため、市街地への影響は少なかった。 ・陸間は津波の影響により6箇所破損している。 ・湾の北側にある半崎地区については、造船所や石油備蓄基地等が大きな被害を受けた。 ・久慈川約3km、夏井川約1.5kmにおいては、河川の津波遡上が確認されている。

【被災状況写真】



離岸堤を復旧する方針。

【設計対象津波の選定】

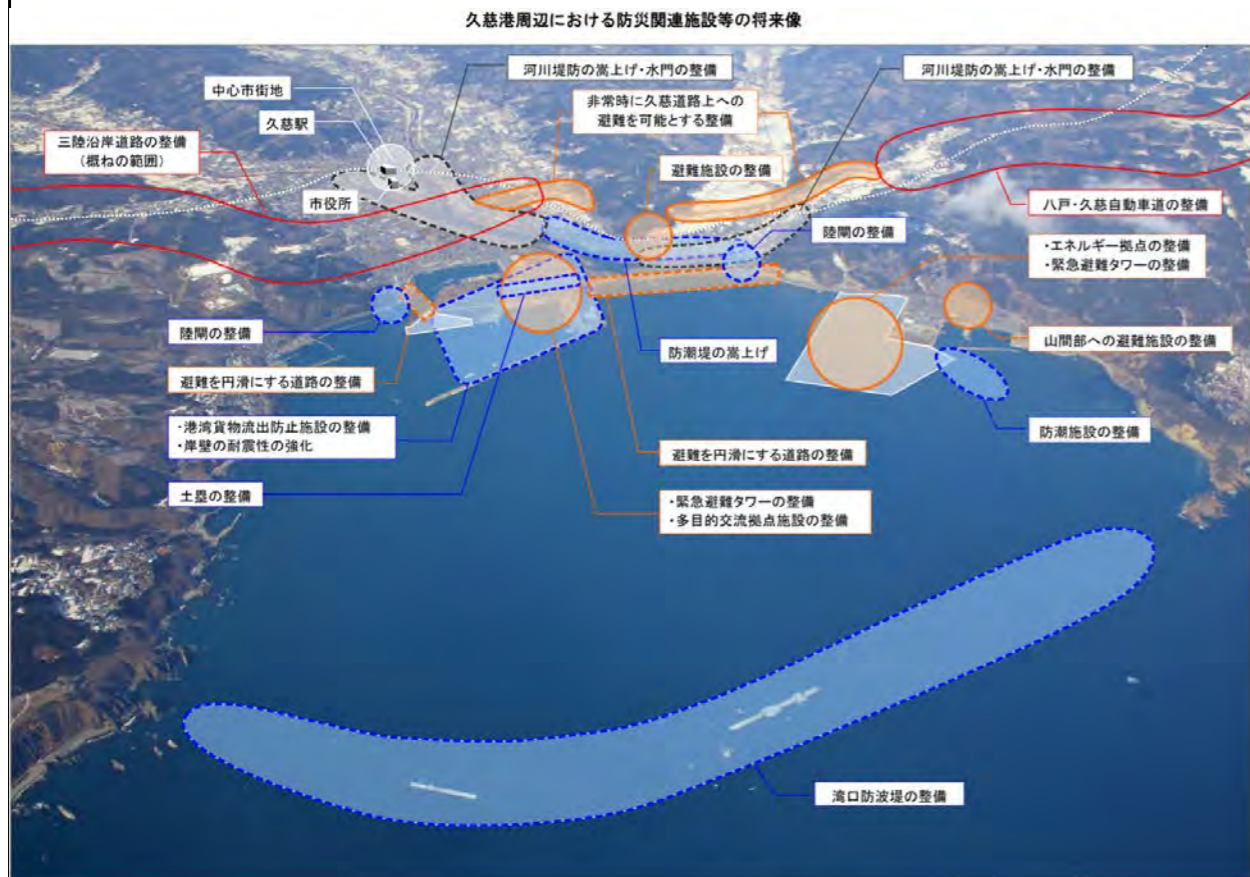


【計画堤防高の設定】

地域海岸名	今次津波痕跡高	設計津波		設計津波の水位による堤防高設定	【設計津波の水位による堤防高設定】>【被災前計画高】のチェック	地域海岸内堤防高	被災前計画堤防高
		対象津波	設計津波の水位				
久慈湾	13.7	昭和三陸地震(東日本大震災)	5.4	6.4	被災前計画高にて決定	8.0	7.3~8.0

単位:m(T.P.)

久慈市復興まちづくり計画（久慈港周辺）



久慈市ホームページ『久慈市復興計画.pdf』より

【復旧方針平面図】



復興整備計画（長内町玉の脇地区）



久慈市ホームページ『久慈市復興整備計画(第3回変更).pdf』より

浸水想定範囲図

